



高齢者住宅選び 推奨基準策定へ

札幌市・住ま
いるアップ委

札幌市から委託を受け、高齢者対応共同住宅入居希望者らに分かりやすい判断の目安と

選びに活用できる最低基準のほか、委員の意見を踏まえ、集える場や買い物をするための移動手段確保など、札幌らしさを求めた推奨基準策定に着手する方針。高齢者住宅情報を公表するシステム構築も目指す。

なる情報提供の仕組みづくりなどを進めているNPO法人シーズネットは二十二日、住まいるアップ委員会を開き、「安心・快適住まいるアップ事業」の本年度計画を協議した。

本年度は高齢者住宅

運営事業者同士のネットワークづくりやレベルアップを目的に、本年度も勉強会や情報交換会に取り組む。